学校番号	４０５

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「現代文Ｂ　改訂版」　（第一学習社）						
副教材等	「新国語便覧」（大修館書店）「常用漢字ダブルクリア」（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では社会における思想の概要や自分とは異なる人の考え方等を吸収し、それらと自分の考えがどのように異なる、または同じなのかを述べる素地を作ることを心がけましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けて下さい。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習して下さい。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んで下さい。

２　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深めることができる。その際互いに完全に理解しあえるというよりはむしろ、互いに完全に理解し合うということは不可能に近いことを心得ておく。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を生活のあらゆる場面や、あらゆる教科において活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞きとったり、話しあったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く詠んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析（ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論文理解	教材「自他の「間あい」」	○			◎	○	a 文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移なで、文章の筋道を的確にとらえている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	小説理解	教材「山月記」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査
	評論文理解	教材「日本人の「自然」」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e: 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査

	小説理解	教材「タオル」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査
二学期	評論文理解	教材「トランス・サイエンスの時代」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e: 本文理解のために必要な知識をもっている。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査

	小説理解	教材「こころ」	○	◎		○	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 b:様々な解釈があり得ることを理解し、自分なりの味わい方をすることができる。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:授業中の意見交換 d,e:記述の確認及び定期考査
	評論文理解	教材「「動的平衡」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査
	詩を味わう	教材「わたしが一番きれいだったとき」	○		○	◎		a:作品に使われている語句が読み進めるにつれて意味が変容していることを感じ取ろうとしている。 c:詩の形式を知り、それを使って詩を作る。 d:この詩の背景を知り、作者の他の作品も読んで理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:作詩の提出 d:記述の確認及び定期考査

	評論文理解	教材「連帯という言葉の意味」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:言葉の意味は、実は個人的なものであり、筆者の連帯という意味について理解しなくてはならないことを理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査
	小説理解	教材「葉桜と魔笛」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力
e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。